

第1回GDMセミナー in久留米

明日からのケアに活かせるGDMの基礎知識とインスリン指導

プログラム

- 10:00～10:40 講演1-GDMの基礎知識
『妊娠糖尿病についての基礎知識およびGDM妊婦の心理について』
講師：久留米大学医学部看護学科母性看護学 准教授 田中佳代
- 10:40～12:00 講演2-GDM妊婦へのインスリン指導の実際
 - ①インスリン導入後の妊婦が自宅での生活で困ったこと
講師：久留米大学病院総合周産期母子医療センター産科部門
助産師 栗屋和枝
 - ②妊婦へのインスリン指導の具体的方法
～SMBG測定からインスリン注射までに押さえておきたいポイント
講師：久留米大学病院外来 糖尿病看護認定看護師 岡村禎子
- 13:00～14:00 演習 SMBGをみんなで測ってみよう！
- 14:00～15:00 グループディスカッション
テーマ：『GDM妊婦のケアで迷う事、自信のないこと』

- ・日時：2015年12月20日（日）10：00～15：00（受付開始9：30）
- ・会場：久留米大学病院 本館2階 第1会議室（久留米市旭町67番地）
- ・定員：40名（定員になり次第締め切らせて頂きます）
- ・対象：妊娠糖尿病に関わる看護師・助産師、看護・助産師学生
- ・参加費：一般2000円 糖尿病と女性のライフサポート研究会会員1000円
- ・申込方法：FAXまたはE-mailで別紙の申込書をお送りください
- ・問合せ先：久留米大学病院総合周産期母子医療センター産科部門
栗屋和枝 gdmsemina@med.kurume-u.ac.jp

- * 日本糖尿病療養士認定更新のための研修単位（1群・2群いずれか1単位）を認定いたします。
- * 本セミナーは助産師ラダー新人～レベルⅢの対象研修とします。
助産師ラダーの「ハイリスク妊娠の女性の心理」「ハイリスク妊娠の病態とケア」「安全：薬剤管理」の研修対象とし、修了証を発行いたします。

スタッフから

わが国では、妊婦の高年齢化と共に妊娠糖尿病妊婦は増加傾向にあります。母体の高血糖は母児共に様々な影響を及ぼし、産後も将来の2型糖尿病発症を低減するためにも、妊娠中からの支援が必要です。今回、妊娠糖尿病（GDM）の基礎知識とインスリン導入指導の方法についてセミナーを開催します。今から助産師になろうと勉強されている学生さん、妊婦さんに実際に指導されている看護スタッフも方も臨床ですぐに活用できる実践講座なので是非、ご参加下さい。

主催：糖尿病と女性のライフサポート研究会・「糖尿病女性のリプロダクティブヘルスに関わる支援ネットワークシステムの構築」研究班

第1回GDMセミナー in 久留米 申込み
「明日からのケアに活かせる GDM の基礎知識とインスリン指導」

ふりがな	
氏名	
職種	助産師 看護師 保健師 看護学生 助産学生 その他 () *該当するものに○を付けて下さい
資格	日本糖尿病療養指導士 筑後地区糖尿病療養指導士 糖尿病看護認定看護師 慢性疾患看護専門看護師 母性看護専門看護師 その他 () *該当するものに○を付けて下さい
住所	
TEL or FAX	
E-mail	
所属	*医療機関名や学校名
	糖尿病と女性のライフサポート研究会会員 ・ 非会員

何かご質問やご希望などがありましたら、下記にご記入ください。

[]

申し込み方法及び問い合わせ先：申込書にご記入の上、FAX または E-mail で下記までお送りください

問い合わせ・申込み先：久留米大学病院総合周産期母子医療センター 産科部門 栗屋 和枝
 0942-31-7670 (TEL・FAX)
 E mail : gdmsemina@med.kurume-u.ac.jp

セミナー主催：糖尿病と女性のライフサポート研究会

「糖尿病女性のリプロダクティブヘルスに関わる支援ネットワークシステムの構築」研究班

- * 今回のセミナーは平成 27 年度文部省科学省科学研究（基盤研究 C）の補助を受けて実施しております。
- * 日本糖尿病療養士認定更新のための研修単位（1 群・2 群いずれか 1 単位）を認定いたします。
- * 本セミナーは助産師ラダー新人～レベルⅢの対象研修とします。助産師ラダーの「ハイリスク妊娠の女性の心理」「ハイリスク妊娠の病態とケア」「安全：薬剤管理」の研修対象とし、修了証を発行いたします。
- * お預かりした個人情報、当研究班・糖尿病と女性のライフサポート研究会からのみに使用し、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。
- * 久留米大学病院の立体駐車場は無料となります。駐車券を会場にご持参下さい。
- * 昼食は各自でご準備ください。

